




論文審査結果の要旨

論文提出者	(氏名) 伊波 幸作		
論文審査委員	主査	坂上 竜資	
	副査	内藤 徹	
	副査	埴岡 隆	
論文題目	Effect of mouth cleaning with hinokitiol-containing gel on oral malodor: a randomized, open-label pilot study		
<p>(論文審査結果の要旨)</p> <p>ヒノキチオールは木材のヒノキ由来の天然抗菌物質であり、歯周病原細菌に対して優れた抗菌作用を示すが、これまでに口臭への影響を評価した研究報告は無かった。本論文の研究内容は、真性口臭症患者 18 名を、ヒノキチオール配合ジェルを使用する群（実験群）9 名と非配合ジェルを使用する群（対照群）9 名の 2 群に分け、4 週間にわたる口腔清掃によって、口臭、歯周炎の状況、プラーク指数、舌苔スコア、舌表面の保湿度、唾液中の全細菌数、カンジダ菌数などの変化を観察した未盲検ランダム比較試験である。本研究の結果、両群ともに口臭の改善が認められた。実験群では呼気中の硫化水素濃度とメチルメルカプタン濃度が減少したが、対照群では改善が認められなかった。また実験群の全菌数と両群のカンジダ菌数とには有意な変化を認めなかった。</p> <p>本論文は、口臭の減少と揮発性硫黄化合物の減少を、ヒノキチオールによる歯周病原細菌への作用と考察している。今後はさらに詳細な作用機序の解明が望まれる。本研究によって得られた知見は、ヒノキチオールの有用性を検証する上で有益であり、学位論文としての価値があると認める。</p>			